

2007 年度

科目名 <h2 style="text-align: center;">図工科教育法</h2>	対象学科・学年 教育福祉学部 教育福祉学科 3回生 (前期)	担当者 たけもとふゆのしん 竹本封由之進																																																					
授業テーマ <h3 style="text-align: center;">小学校における図画工作科の教育法を修得する</h3>																																																							
授業の概要と目標 「子どもの造形」がもつ特性を、発達の過程や表現などを通して明らかにし、造形することの意義や図画工作科の本質、教育の目標を考察する。さらに、図画工作科授業指導案の作成演習や実技実習を通して、子どもの造形表現に必要な基礎的・基本的なことからについて、その取り扱いを修得する。また、図画工作科授業を通して一人一人の子どもの表現の能力を高め、その育ちをどのように伸ばさせるのか、学習方法について研究を進める。																																																							
評価方法 ・出席状況 ・活動の様子 ・提出作品 ・自己評価 ・期末テストなどによって総合的に評価する。																																																							
テキスト 担当者作成の学習資料を適宜提供する。	著者	出版社																																																					
参考書 小学校学習指導要領図画工作科編 「造形表現・図画工作科・美術科」教育ハンドブック	著者 文部省 大阪児童美術研究会	出版社 日本文教出版(株) 教育タイムス社																																																					
授業スケジュール・内容																																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">回</th> <th style="width: 40%;">講義</th> <th style="width: 30%;">演習の内容</th> <th style="width: 20%;">備考(配布予定資料)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1回</td> <td>◆「図画工作科教育法」研究の意義 I. 教育の課題と教育の流れ</td> <td>「絵に表す」</td> <td>指導要領の時数表</td> </tr> <tr> <td>2回</td> <td>◆図画工作科造形技法のいろいろ ・造形技法にある基本的な事柄</td> <td>「材料をもとにした活動」</td> <td>図画工作科教育の基礎知識</td> </tr> <tr> <td>3回</td> <td>◆図画工作科授業の計画 ・指導内容・計画について</td> <td>指導計画立案</td> <td>題材一覧表、授業計画表</td> </tr> <tr> <td>4回</td> <td>◆図画工作科授業の計画 ・指導案について</td> <td>指導計画作成</td> <td>指導案例、指導案記入用紙</td> </tr> <tr> <td>5回</td> <td>◆図画工作科授業の展開 ・指導案の検討</td> <td>指導案作成</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6回</td> <td>◆図画工作科授業の実際 ・授業演習、研究討議</td> <td>仮想授業</td> <td>相互評価カード</td> </tr> <tr> <td>7回</td> <td>◆学習指導要領と図画工作科教育 ・図画工作科教育の本質と目標</td> <td>「鑑賞ゲーム」</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8回 ～ 11回</td> <td>《教育実習期間》</td> <td colspan="2">* 実際に図工科の指導を行う(後日指導案、反省記録提出)</td> </tr> <tr> <td>12回</td> <td>◆「美術教育」の歩み ・明治以降の「美術教育」</td> <td>臨画・野画</td> <td>わが国の美術教育の流れ</td> </tr> <tr> <td>13回</td> <td>◆「美術教育」の歩み ・創造主義の美術教育</td> <td>自由画ときっかけ題材</td> <td>創造主義の教育思潮</td> </tr> <tr> <td>14回</td> <td>◆これからの教科教育 ・学力観、教育理念</td> <td>実践交流</td> <td></td> </tr> <tr> <td>15回</td> <td>◆子どもと造形生活 ・成長発達、「遊び」と造形 ◆全体のまとめ ・図画工作科教育法で学んだことをまとめる ◆期末テスト</td> <td>指導事例研究</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	回	講義	演習の内容	備考(配布予定資料)	1回	◆「図画工作科教育法」研究の意義 I. 教育の課題と教育の流れ	「絵に表す」	指導要領の時数表	2回	◆図画工作科造形技法のいろいろ ・造形技法にある基本的な事柄	「材料をもとにした活動」	図画工作科教育の基礎知識	3回	◆図画工作科授業の計画 ・指導内容・計画について	指導計画立案	題材一覧表、授業計画表	4回	◆図画工作科授業の計画 ・指導案について	指導計画作成	指導案例、指導案記入用紙	5回	◆図画工作科授業の展開 ・指導案の検討	指導案作成		6回	◆図画工作科授業の実際 ・授業演習、研究討議	仮想授業	相互評価カード	7回	◆学習指導要領と図画工作科教育 ・図画工作科教育の本質と目標	「鑑賞ゲーム」		8回 ～ 11回	《教育実習期間》	* 実際に図工科の指導を行う(後日指導案、反省記録提出)		12回	◆「美術教育」の歩み ・明治以降の「美術教育」	臨画・野画	わが国の美術教育の流れ	13回	◆「美術教育」の歩み ・創造主義の美術教育	自由画ときっかけ題材	創造主義の教育思潮	14回	◆これからの教科教育 ・学力観、教育理念	実践交流		15回	◆子どもと造形生活 ・成長発達、「遊び」と造形 ◆全体のまとめ ・図画工作科教育法で学んだことをまとめる ◆期末テスト	指導事例研究				
回	講義	演習の内容	備考(配布予定資料)																																																				
1回	◆「図画工作科教育法」研究の意義 I. 教育の課題と教育の流れ	「絵に表す」	指導要領の時数表																																																				
2回	◆図画工作科造形技法のいろいろ ・造形技法にある基本的な事柄	「材料をもとにした活動」	図画工作科教育の基礎知識																																																				
3回	◆図画工作科授業の計画 ・指導内容・計画について	指導計画立案	題材一覧表、授業計画表																																																				
4回	◆図画工作科授業の計画 ・指導案について	指導計画作成	指導案例、指導案記入用紙																																																				
5回	◆図画工作科授業の展開 ・指導案の検討	指導案作成																																																					
6回	◆図画工作科授業の実際 ・授業演習、研究討議	仮想授業	相互評価カード																																																				
7回	◆学習指導要領と図画工作科教育 ・図画工作科教育の本質と目標	「鑑賞ゲーム」																																																					
8回 ～ 11回	《教育実習期間》	* 実際に図工科の指導を行う(後日指導案、反省記録提出)																																																					
12回	◆「美術教育」の歩み ・明治以降の「美術教育」	臨画・野画	わが国の美術教育の流れ																																																				
13回	◆「美術教育」の歩み ・創造主義の美術教育	自由画ときっかけ題材	創造主義の教育思潮																																																				
14回	◆これからの教科教育 ・学力観、教育理念	実践交流																																																					
15回	◆子どもと造形生活 ・成長発達、「遊び」と造形 ◆全体のまとめ ・図画工作科教育法で学んだことをまとめる ◆期末テスト	指導事例研究																																																					
* 毎回、講義ノート(別途配布)に講義記録や考察を記入し、自己評価をしておくこと。(最終講義の時間に提出) * 教育実習中に図画工作科の授業を受け持ち、その指導案・反省記録を提出すること。																																																							